



平成 27 年 9 月 4 日 (金) 10:00~15:30 幕張メッセ国際会議場 1F 105 会議室

午前の部 9:30 受付開始、10:00~12:00

## 1 「日本及び海外におけるアスベストに係る規制と分析方法の変遷」

小坂 浩 氏 (元兵庫県立健康環境科学研究所)

【講演概要】アスベストは段階的に使用中止や禁止の措置が取られ、その分析方法もたびたび変更されてきた。その動きが日本と海外では大きく異なったため、アスベスト分析に関する日本と海外の違いが問題となっているので、その現状を紹介する。

## 2 「アスベスト分析法をめぐる問題点とアスベスト分析ビジネスの将来展望」

亀元 宏宜 氏 (株) EFA ラボラトリーズ

【講演概要】日本においてアスベスト分析法をめぐる問題点を事例を挙げて解説するとともに、今後のアスベスト分析関連ビジネスの将来と勝ち残るための方策を展望する。

## 3 「アスベスト分析の信頼性確保に関する日環協の取り組み」

橋場 常雄 氏 (一社) 日本環境測定分析協会

【講演概要】日環協は平成 21 年よりアスベスト分析の信頼性確保と分析精度向上に取り組んできたが、昨年度日本で初めて、建材中のアスベスト定性分析に係る技能試験を実施した。それを含めて、アスベスト分析に係る精度管理への取り組みを紹介する。

午後の部 13:30 受付開始、14:00~15:30

## 「わが国における微小粒子状物質 (PM2.5) 汚染の現状と課題」

坂本 和彦 氏 (アジア大気汚染研究センター/埼玉県環境科学国際センター)

【講演概要】2009 年 9 月に直径  $2.5 \mu\text{m}$  以下の微小粒子状物質である PM2.5 の大気環境基準が定められ、大気環境監視が続けられている。本講演では、南関東における PM2.5 の現状とともに、PM2.5 濃度を低下させるために必要な今後の課題について述べる。

\*セミナー資料をご希望の場合には、当日 1,000 円 (税込) で受付にて販売しております。

\*本セミナーは、「環境測定分析士認定制度」における更新登録のための点数を付与する講習会に指定されています。受講者には、午前の部 10 点、午後の部 10 点をそれぞれ付与します。\*定員 100 名に達し次第、募集を締め切らせていただきます。

◆お申込は下記 E-mail (もしくは FAX) にてお申込書をお送りください

E-mail: [jemcaeducation@jemca.or.jp](mailto:jemcaeducation@jemca.or.jp) (お申込受付後、受付完了のお知らせを返信します)

★その他、お申込状況等なにかございましたらお気軽にお問合せ下さい

TEL03-3878-2811 FAX: 03-3878-2639 一般社団法人日本環境測定分析協会 担当: 鷲、室田